

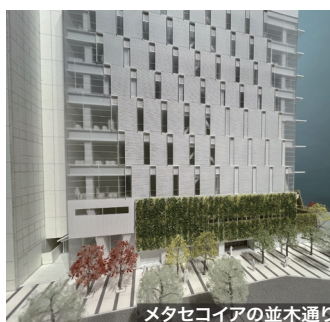
学校法人東京医科大 共同ビル（仮称）が 着工しました



外観バース東南

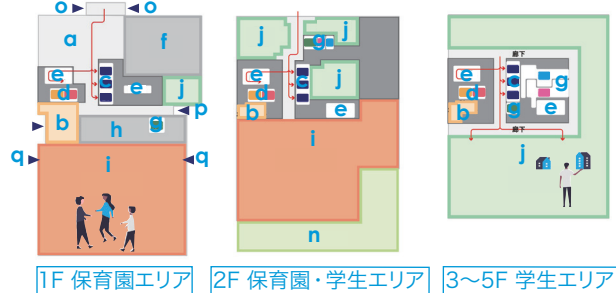


大学アプローチ西



メタセコイアの並木通り

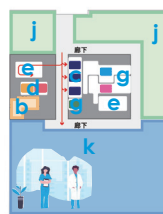
ZONING PLAN



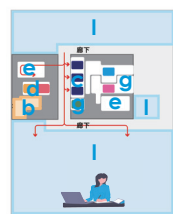
1F 保育園エリア

2F 保育園・学生エリア

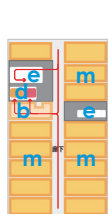
3~5F 学生エリア



6~7F 医局エリア



8~9F 本部エリア



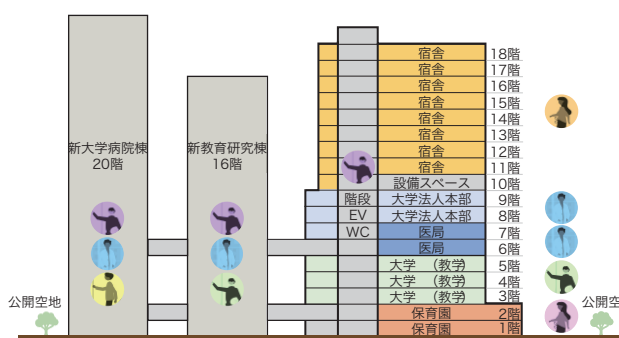
11~18F 宿舎エリア

- a. エントランスロビー
- b. (宿舎) エントランス
- c. 大学用エレベーター
- d. 宿舎用エレベーター
- e. 階段
- f. 駐車場
- g. トイレ
- h. 事務
- i. 保育園
- j. 学生エリア
- k. 医局 (大学)
- l. 本部
- m. 宿舎
- n. 園庭
- o. 大学エントランス
- p. 大学搬入出入口
- q. 保育園エントランス



5F講堂

ZONING SECTION



- 宿舎住民
- 来客・関係者
- 職員
- 学生
- 保育園利用者
- 病院利用者・患者

CONCEPT

共同ビルは、東京医科大学西新宿キャンパス再開発整備の一環として、新大学病院棟と教育研究棟の一棟増築です。



鳥瞰イメージ

ボリュームの分節と表情のある外観。低層階(1F~9F)と高層階(11F~18F)のボリュームの分節、高層階をセットバックすることで周囲への圧迫感を軽減します。隣接する教育研究棟に沿った建物の配置や、縦方向に強い外観の連続性、壁面緑化を取り入れることで、周辺緑地や並木と調和した緑豊かな歩行者空間と表情のあるファサードをつくります。

DATA

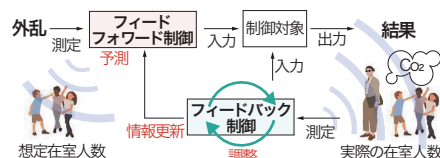
主要用途	大学、共同宿舎、保育園
敷地面積	22,244.01㎡
建築面積	1,360.00㎡
延床面積	17,000.36㎡
建ぺい率	61.64%
容積率	587.02%
構造種別	鉄骨造(柱:CFT柱)
構造規模	地上18階、塔屋2階
最高高さ	85.1m
階数	18階
主なスパン	7.2m×7.2m、8.1m×7.2m
工事期間	2026.01~2029.06(予定)

TOPICS

環境設備の最適化制御

BEMSによる統合制御のもと省エネルギーかつ快適な室内環境をつくります。空調制御においては、フィードフォワード制御により、過去の運転データや利用条件(利用開始時間や想定される在室人数)を基に最適な運転パターンを事前に算出し、空調運転を先行して行うことで、立ち上がり時の負荷を抑え、ピーク時の電力使用量を低減し、エネルギーコストを削減しています。

また、フィードバック制御により室内環境の実測値に基づき調整を行っています。CO2センサーにより実際の在室人数を把握し、それに応じた換気量となるよう補正することで外気負荷を抑え、空調出力を低減し、エネルギーロスを抑制しています。(CASBEE Aランク)



▶ <http://www.nissoken.co.jp>